小樽市議会ホームページQRコード
携帯電話やスマートフォンから「市議会会議録」や「おたる市議会だより」などをご覧になれます。

おたる市議会だより

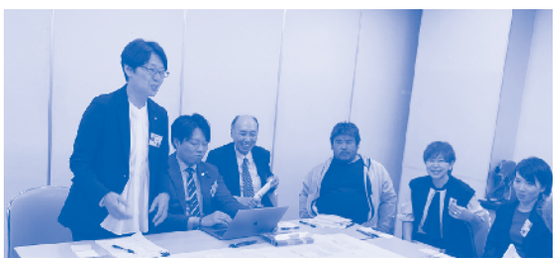
Otaru City Council Newsletter

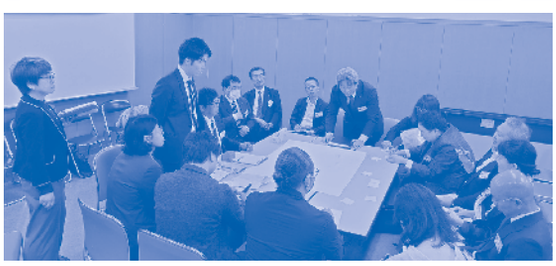
第 97 号

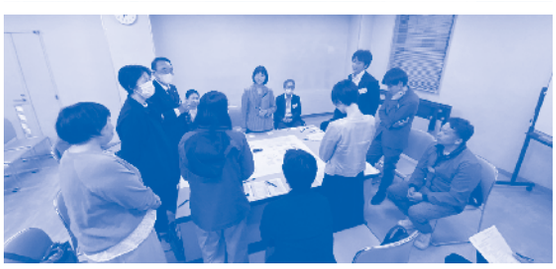
発行／小樽市議会　編集／小樽市議会広報委員会
小樽市花園2丁目12番1号　TEL 22-2847　FAX 22-2315

令和６年８月１日発行

令和6年5月30日　小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催







５月30日に小樽市民センターで令和６年度第１回小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催し、小樽市ＰＴＡ連合会の皆様と３班に分かれてのグループ学習を行い、様々なご意見をいただきました。各班による学習結果の発表の後は、閉会に当たり市Ｐ連会長からご挨拶がありました。

＊＊懇談会の詳細については、７ページをご覧ください＊＊

議会の動き

６月５日	議会運営委員会
10日	議会運営委員会
11日	本会議
17･18日	議会運営委員会、本会議（会派代表質問）
19日	議会運営委員会、本会議（一般質問）、予算特別委員会（正副委員長互選）
20･21･24日	予算特別委員会（総括質疑）
25日	総務･経済両常任委員会
26日	厚生･建設両常任委員会
７月１日	議会運営委員会、本会議

令和6年　第2回定例会

第２回定例会では、国が物価高騰対策として行う、低所得者支援および定額減税の補足給付に必要な「令和６年度新規非課税世帯等支援給付金給付事業費」や「定額減税調整給付金給付事業費」などが計上された「令和６年度一般会計補正予算案」のほか、マイナンバーカードと保険証が一体化されることに伴い、資格確認書の交付機能追加等のシステム改修を実施する「国民健康保険システム改修事業費」が計上された「令和６年度国民健康保険事業特別会計補正予算案」などを審議しました。

＊＊定例会の議決結果は、８ページをご覧ください＊＊

公明党の主な質問

【代表質問】

橋本布美絵（はしもとふみえ）議員

令和６年度補正予算について

問　ウイングベイ小樽への行政機能一部移転について、移転することで、今後、新たにどのようなサービスを提供できるか、見解を伺います。

答　新たな交流空間の創出に向け、親子が集える場のほか、学生の自学スペースやイベントスペースの確保などを検討しており、若者や子育て世代、障がい者、高齢者等、様々な市民が集い、活動できる多世代交流拠点として活用したいと考えています。

新小樽市総合体育館整備事業について

問　今後かかるコストを考え、「稼げる体育館」にしなければなりませんが、そのためには何が必要なのか、見解を伺います。

答　個人利用では、トレーニング室の充実や、プール室と多目的室での魅力ある運動プログラムの展開により、日常的に通う利用者を増やすことが大切と考えています。また団体利用では、スポーツ大会の誘致をはじめ、これまで利用のなかった分野のイベント等も積極的に受け入れていく必要があると考えています。

※HPVワクチンについて

問　HPVワクチンの※キャッチアップ接種対象者が公費で接種費用の助成を受けられる期間は令和６年度までです。キャッチアップ制度終了までに集中して接種率向上に取り組むには目標の設定が必要と考えますが、見解を伺います。

答　ワクチンの接種は、効果とリスクの両方を理解した上で、本人の判断で行うものであり、その結果が接種率の数値で表されるものと認識しているため、市が接種の目標値を設定し、その数値で達成度を計ることは、なじまないものと考えています。

女性目線の防災について

問　女性の視点を持った避難所運営では、女性のための自助の意識啓発、乳幼児のいる母親への聞き取りなどのマニュアルも必要と考えますが、女性の安全に配慮した避難所運営について、見解を伺います。

答　市の避難所運営マニュアルでは、避難所となる小中学校での女性が利用できる教室の確保や、全避難所での女性職員１名以上の配置などとしていますが、今後も改善に向け、検討したいと考えています。

こども基本法について

問　こども基本法を広く市民にアナウンスすることや、子どもたちが学ぶ機会を作ることが必要と考えますが、これまで市民や子どもたちが、子どもの権利条約やこども基本法を学ぶ機会があったのか、また、今後学ぶ機会を設ける予定があるのか、示してください。

答　子どもの権利条約に関しては、「おたる子ども会議」で説明しているほか、市ホームページで条約の概要や４つの原則などについて掲載、ユニセフの子ども向け学習サイトへのリンクを設定し、広く周知を図っています。こども基本法に関しては、学級活動や児童会・生徒会活動において、同法の基本理念が学べるよう、学校に指導していきたいと考えています。

【一般質問】

新井田邦宏（にいだくにひろ）議員

小樽市の無電柱化について

問　無電柱化推進計画路線以外で、防災、バリアフリー、観光による地域振興の観点から、どの道路を無電柱化すれば良いか、見解を伺います。

答　防災の観点では、防災拠点を結ぶ路線である市役所本庁舎前や病院周辺など、バリアフリーの観点では、南小樽駅周辺、観光振興の観点では堺町周辺などが考えられますが、多くの費用と時間を要するため、まずは緊急輸送道路である国道や道道での実施に向け、要望を行っていきたいと考えています。

新幹線開業延期に対する本市の影響について

問　５月29日に鉄道・運輸機構の理事長が札幌市を訪れ開催された関係者会議での状況説明を受けて、新幹線開業延期に対する見解を伺います。

答　開業の遅れでは、駅周辺のインフラ整備の遅延や企業の投資意欲の低下、経済効果発現時期の遅れ、資材高騰等による地方負担の増加などの影響を懸念しています。

【主な質問項目】

- ▽※PFASに関わる水質検査について
- ▽※RESASについて
- ▽新総合体育館の防災について
- ▽堺町観光バス駐車場について
- ▽HPVワクチン勧奨はがきについて
- ▽新総合体育館キッズスペースを屋内公園に
- ▽子宮頸がん検診について
- ▽第２期小樽市地域福祉計画について
- ▽旧日本郵船の活用方法について
- ▽旧日本郵船の指定管理者制度について
- ▽新総合体育館設計･施工事業者選定について
- ▽新総合体育館整備事業契約について
- ▽防災をデザインで捉えるフェーズフリー
- ▽令和５年度観光入込客数について
- ▽除排雪について

※…７ページの用語解説をご覧ください。

公明党の会派控室電話番号…小樽市役所(代)32-4111　内線516

立憲・市民連合の主な質問

【代表質問】

面野（おもの）大輔（だいすけ）議員

旧第３倉庫100周年記念事業について

問 旧第３倉庫の利活用の取組を進めている、ＮＰＯ法人　ＯＴＡＲＵ　ＣＲＥＡＴＩＶＥ　ＰＬＵＳが行う記念事業の内容を示してください。

答 旧第３倉庫をにぎわい創出拠点としての利活用につなげるため、缶ランタンによるライトアップやアート系クラフトを中心としたマルシェの開催など、市民や観光客が楽しめるイベントを計画しています。

臨時市道整備事業費について

問 堺町通りや臨港線高速道路出入口の冠水対策が含まれる、臨時市道整備事業費について、工事を始める時期は予定されているのか、予定されているのであれば、工期の見込みについて示してください。

答 令和６年度は、排水施設を整備したいと考えており、７年度の予算で着手となりますが、数か年の事業期間が必要と考えています。

新幹線新駅周辺整備について

問 開業時期の延期によって、本市の新駅周辺整備のスケジュールや事業予算に変更があるか、示してください。

答 新幹線の開業時期を見据えて新駅周辺のハード整備に取り組んでいることから、開業時期に合わせて整備が完了となるよう、工事着手時期を遅らせる必要があると考えています。また、事業費についても、今後、人件費や資材の高騰などの影響が予測されることから、開業時期が示された段階で見直す必要があると考えています。

写真提供：JRTT 鉄道・運輸機構

旧日本郵船への指定管理者制度導入について

問 旧日本郵船は、いつ頃保存修理工事が完了しオープンできるのか、また、指定管理者制度導入に関する今後のスケジュールを示してください。

答 保存修理工事は、令和７年１月完了の予定で、その後、展示物や案内板などの整備を行い、同年４月下旬にリニューアルオープンの予定です。指定管理者制度導入スケジュールは、令和６年８月に指定管理者を公募し、10月に候補者の選定を行った後、第４回定例会で議決後に決定する予定です。

【一般質問】

佐々木（ささき）秩（つかさ）議員

地方自治法改正による国の指示権について

問 今国会で可決・成立した地方自治法の改正による国の指示権については、地方自治の確立と相いれないなど、危惧する声が多くの自治体からも上がっていますが、国の指示権について、どのように受け止めているか、見解を伺います。

答 「国は、普通地方公共団体の自主性及び自立性に配慮しなければならない」と地方自治法に規定されており、また、この度の改正で、必要最小限の行使や、あらかじめ自治体に意見を求めることなどが盛り込まれていることから、国は、運用に当たっては、慎重を期する必要があると考えています。

小樽公園の桜について

問 小樽公園再整備について、公園の桜は枯れている枝が目立ちますが、周辺の木を含め、ただ伐採してしまうのではなく、来園者に公園の歴史ある景観を感じてもらえるような整備方針で通路を設計してほしいと思いますが、見解を伺います。

答 車両や歩行者が安全に通行できる幅員を確保するため、必要最小限の伐採をすることになりますが、桜を補植するなど、歴史のある身近な景観資源として次世代に継承できるよう努めたいと考えています。

小中学校教員不足の影響について

問 以前開催した「市民と議員の懇談会」の中で、教員の欠員を何とかしてほしいとの切実な要望が上げられていましたが、教員の不足、欠員の状況についてどのような問題意識を持っているのか、また、今後の対応について、見解を伺います。

答 学校では、欠員が生じた場合、全教職員でフォローしながら業務を進めており、教職員に大きな負担をかけていると認識しています。市教委では、これまでも効率的な業務が行えるようＩＣＴ環境の整備に努めてきましたが、教員が誇りとやりがいを持って、生き生きと子どもと向き合えるよう、今後も働き方改革を進めていく必要があると考えています。

【主な質問項目】

- ▽人口対策会議について
- ▽※地域ＤＸアプリについて
- ▽水道事業・道路維持・空き家について
- ▽いじめ防止基本方針改定について
- ▽パブリックコメント制度について
- ▽職員のメンタル不調について
- ▽ひとり親家庭等ヘルパー派遣事業
- ▽令和８年度導入予定の宿泊税について
- ▽人口減対策と創業支援について
- ▽保護司の活動と課題について
- ▽再犯防止計画の実効性について
- ▽※カスタマーハラスメントについて
- ▽小樽市の救急体制について
- ▽保健所の役割と機能強化について
- ▽小樽市内の感染症・熱中症について

※…７ページの用語解説をご覧ください。

立憲・市民連合の会派控室電話番号…小樽市役所（代）32-4111　内線514

自由民主党の主な質問

【代表質問】

中鉢（なかばち）淳一（じゅんじ）議員

老朽化保育所の方向性について

問 老朽化が進む手宮保育所については、早急に方向性を示すべきと考えていますが、同じく老朽化している最上保育所も含めて、見解を伺います。

答 両保育所を含む、市内全体における保育所等の今後の在り方について、関係機関等に意見聴取しながら検討を進めており、令和７年３月までに規模や配置に関する方針を策定することとしています。

保育園、幼稚園、認定こども園の説明について

問 現在は、預かり保育を行っている幼稚園や認定こども園も多く、費用負担も保育所と大差ありませんが、保育所、幼稚園、認定こども園の違いについて、保護者に対してどのように説明し、対応しているのか、示してください。

答 保育所は、保護者が就労等により保育が行えないことを要件とする保育施設で、幼稚園は、要件がない教育施設、認定こども園は、保育と教育を一体的に行う施設であり、各施設の特徴については、利用申込みの案内文書などに掲載しているほか、電話や窓口でも丁寧な説明に努めています。

小中学校におけるエアコンの設置について

問 普通教室の次は、職員室、校長室だと思いますが、市内小中学校のエアコン整備について、今後どのように考えているか、見解を伺います。

答 普通教室等でエアコン整備を進めているほか、昨年８月には窓用エアコンを保健室に、本年３月に複数台のスポットクーラーを各校に設置するなど暑さ対策を進めており、設置後の学校の状況を把握した上で、今後の対応を検討していきたいと考えています。

宿泊税導入時期について

問 北海道では宿泊税の導入時期を明示していませんが、北海道の進捗が本市の進捗に影響を与えているか、また、令和７年度中としていた本市の開始時期に変更はあるのか、見解を伺います。

答 北海道と市の導入は同時期が望ましいと考えており、スケジュールを見直し、令和８年４月に課税開始できるよう、関係機関との調整を進めていきたいと考えています。

イワシの海岸漂着について

問 今回のイワシの漂着は、市で対応しなければならなかったものなのか、見解を伺います。

答 海岸漂着物処理推進法では、海岸管理者等が処理のための必要な措置を講じなければならないと定めており、今回イワシが漂着した海岸の管理者は北海道ですので、本来は北海道が対応すべき事案であったと考えています。

【一般質問】

中村（なかむら）吉宏（よしひろ）議員

「投資を呼び込む」という市長の政治姿勢について

問 投資を呼び込むために都市計画を見直すという市長の考えについて、どのようなことを想定しているのか、示してください。

答 市街化区域における用途地域について、適合性の検証を行った上で、人口減少対策や企業誘致の観点も含めた見直しの検討を行っていきたいと考えています。

市内のパークゴルフ場について

問 パークゴルフ場が廃止となった場合、市の直営、誘致を含め、新設の方向で取り組んでほしいと思いますが、見解を伺います。

答 市では、パークゴルフ場１か所を所有し運営しており、新たな設置は、経費負担が生じるため、現状では難しく、民間事業者による新設や誘致の相談があった際には、前向きに対応したいと考えています。

市道認定について

問 中心繁華街である花園一丁目の私道について、整備が進まず危険性が指摘されていることや、夜の小樽観光の充実という観点などからも、当該道路の市道認定に取り組んでいただきたいと思いますが、見解を伺います。

答 道路敷地の寄附、敷地内に建築物がないことなどが市道認定の要件となっています。しかし、当該道路については、敷地を所有する法人が解散しており、寄附の意向を確認できないこと、また、敷地内に支障物件も多いことから、早期の認定は難しいですが、今後、地域の方々と協議していきたいと考えています。

【主な質問項目】

- ▽企業誘致と都市計画について
- ▽※ブルーカーボンについて
- ▽※スマートメーターについて
- ▽PFAS（有機フッ素化合物）について
- ▽新総合体育館建設について
- ▽市内看護学校の今後について
- ▽町会支援について
- ▽高齢者等の買物支援について
- ▽石狩湾新港小樽市域について
- ▽改正民法（共同親権導入）の対応について
- ▽使用料及び手数料について
- ▽災害時等の職員の参集方法変更について
- ▽公共施設のウイングベイ小樽への移転
- ▽小樽市の自殺対策について
- ▽子育て支援策について

※…７ページの用語解説をご覧ください。

みらいの主な質問

【代表質問】

中村（なかむら）岩雄（いわお）議員

夜間急病センターの医師確保

問　夜間急病センターの安定的運営のため、指定管理者である小樽市医師会から相談があれば、準夜帯や土曜日午後においても、大学医局等からの派遣医師を要請する考えはあるか、見解を伺います。

答　派遣を要請するに当たっては、条件面で解決すべき様々な課題があることから、小樽市医師会と協議しながら、実現可能な方策について、検討していきたいと考えています。

※HPVワクチン普及に向けて

問　小樽市医師会から、ＨＰＶワクチンの接種について、市内中学校での講習会、済生会ビレッジでの集団接種や、ウェブでの接種受付等が提案されていることから、協力体制をとって、実現の可能性を最大限に追及してほしいと考えますが、どのような場面、方法で連携・協力できるのか、また、更なるアイデアがあれば示してください。

答　現時点で、小樽市医師会からの具体的な提案は受けていませんが、提案内容に応じて、連携、協力したいと考えています。また、かかりつけ医からの働きかけの効果は大きいため、積極的な声かけをお願いしていきたいと考えています。

不妊検査・治療費助成について

問　本市が実施している不妊検査助成事業の助成対象を40歳未満としていることについて、先進不妊治療費助成と同様に43歳未満まで引き上げてほしいと思いますが、見解を伺います。

答　先進不妊治療を含めた、不妊治療全体の実施状況やニーズなどを踏まえ、助成対象年齢の延長を検討していきたいと考えています。

北海道済生会との連携

問　ウイングベイ小樽や済生会小樽病院周辺の築港地区には、未活用の土地が見られます。まちづくりの観点から、人を呼び込む夢のある居住ゾーンとして活用を図ることは、検討に値すると思いますが、見解を伺います。

答　築港地区は、中高層住宅が定住人口の確保に、商業施設が雇用の確保に、公的病院が地域医療に大きく貢献しており、将来的にも、本市のまちづくりにとって重要な地区であると考えていることから、築港地区の特徴やポテンシャルを生かし、新たなにぎわいを創出するため、土地利用の増進を図ることの検討を行っています。

【一般質問】

白濱（しらはま）聡（さとし）議員

小樽市の農業の実態について

問　本市の農業の課題として挙げられる主なことは何か、示してください。

答　高齢化の進展と後継者不足などにより、農業の担い手が不足傾向にあることや、小規模な農地が大半であることから、高収益作物の導入や民間企業の参入による農地の高度活用などにより、生産性の向上を図ることが課題として挙げられます。

農業政策について

問　本市の支援策として、国の支援を受けて手掛けているものや、本市独自のものを示してください。

答　国の支援制度を活用したものとして、担い手育成を目的とした新規就農者育成総合対策メニューや、所得向上を目的とした経営所得安定対策メニューがあります。本市独自のものとしては、農地の整地に必要な機械借上料や、ビニールハウス等に関する資材購入費用の補助を行っています。

農業の目指すところについて

問　食料自給率を上げるために、本市の農業はどのようなことを目指すべきか、示してください。

答　第７次小樽市総合計画では、農地の高度利用により、生産性の高い農業の確立を図るとともに、札幌圏近郊の地理的優位性を生かした都市型農業の発展を目指すこととしています。市では、これに向けて、農業生産基盤の整備、施設栽培の促進や農業経営の改善、遊休農地の利活用を図るとともに、新鮮・安心・安全な小樽産農産物の普及拡大に努めていきたいと考えています。

【主な質問項目】

- ▽特定健診・がん検診の受診率向上策
- ▽たるたる支え愛プランの今後の進め方
- ▽ふるさとまちづくり協働事業
- ▽町会活動支援費について
- ▽水道ビジョン進捗管理のHP掲載
- ▽砂利の再利用と清掃車の体制
- ▽道路の側溝補修の判断基準
- ▽地方たばこ税による喫煙環境整備
- ▽市民の安全・安心に向けたヒグマ対策
- ▽官民連携指針制定の必要性
- ▽雨の日でも遊べる遊具について
- ▽公園愛護会の重要性について
- ▽※ラーケーション導入に向けた課題
- ▽旧小樽倉庫の再活用について
- ▽ロケツーリズム促進に向けて

※…７ページの用語解説をご覧ください。

みらいの会派控室電話番号…小樽市役所（代）32-4111 内線511

日本共産党の主な質問

【代表質問】

高野（たかの）さくら　議員

改めて並行在来線の検討を

問　特に半年辺り前から、バスの運転手が不足しており、並行在来線のバス転換の議論をしていた頃よりも、更に深刻な運転手不足の状況であることから、改めて並行在来線存続について議論する必要があると考えますが、見解を伺います。

答　今後開催される後志ブロック会議の中で、小樽と長万部間の区間を全て同じ交通モードとするのではなく、利用者数に応じて区間ごとに最適な交通モードを考えるという意見も述べたいと考えています。

手宮保育所は建て替え、最上保育所は存続を

問　市の子育て支援策として、公立保育所を残し、保育環境を整えていくことが必要です。手宮保育所は建て替え、最上保育所も存続すべきと考えますが、見解を伺います。

答　現在、市内全体の保育所等の在り方について、関係機関等への意見聴取をしながら検討を進めており、令和７年３月までに策定する保育所等の規模や配置に関する方針の中で示したいと考えています。

全市的な災害の場合、現対策で十分か

問　道路の寸断を想定し、全ての避難所での食料備蓄や、自宅や車での避難者への支援など、全市的な被害の備えはどのように考えていますか。

答　平成28年度の北海道の調査では、全市的な避難者は約５８００人との想定であり、避難者の４食分を全ての避難所に備蓄していますが、国は、発災後３日目までの備蓄を求めていることから、整備を進める必要があると考えています。

現状では水泳を楽しむ市民の機会が不十分

問　道内の人口５万人以上の市では、本市と恵庭市だけ市営プールが設置されていませんが、恵庭市では全小学校にプールが設置されています。本市では水泳を楽しむ市民の機会が十分でないと考えますが、見解を伺います。

答　民間施設への委託により各種水泳教室を実施するなどの取組を行ってきましたが、市営室内プールがあった状況と、代替施設として高島小学校温水プールを利用している現在の状況を比べると、利便性は低下していると考えています。

【一般質問】

松井真美子（まついまみこ）　議員

総合福祉センター移転について

問　総合福祉センターの移転は、本来なら決定前に利用者に説明すべきであり、直接利用者の声を聞く機会を設けていただきたいと思いますが、見解を伺います。

答　十分な説明ができなかったことは申し訳なく思っており、機会を見て、利用者の声を伺いたいと考えています。

女性バス乗務員の採用に市も積極的に協力を

問　女性バス乗務員の採用強化のため、チラシの新聞折込やポスター掲示、採用窓口への女性スタッフ配置など、工夫している事業者もあることから、市として事業者に積極的に協力することが必要と考えますが、見解を伺います。

答　女性でもバス乗務員になれるということのＰＲについて、事業者と協議していきたいと考えています。

酒井（さかい）　隆裕（たかひろ）　議員

※公開型ＧＩＳの事業概要と構築スケジュールについて

問　公開型ＧＩＳの構築で、現在公開している小樽市道の認定路線マップより、更に便利になることが期待されますが、今年度の事業概要と構築スケジュールを示してください。

答　令和６年度は、年内をめどにベースとなる地形図や航空写真を最新のものに整備し、庁内で保有する地図関連情報をインターネット上で公開するためのシステムの構築を行い、年明けの運用テストを経て、３月に公開を予定しています。

朝里中学校グラウンドにある建物が危ない

問　朝里中学校のグラウンドにある建物は相当古く、屋根が落下し危険ですが、今後どのようにする方針なのか、見解を伺います。

答　建物の老朽化や屋根の破損状況から、修繕は難しいと考え、令和６年９月中頃までに撤去できるよう、予算や工程も含めて関係部署と検討を進めています。

【主な質問項目】

- ▽産後ケア事業をより利用しやすく
- ▽消防蘭島支所廃止は賛成できない
- ▽来年の終戦80年平和事業について
- ▽自治基本条例に経営の視点とは
- ▽所有者不明土地法による私道補修
- ▽資源回収ボックスの増設を
- ▽港湾管理者と政府の指示権
- ▽港の観光開発予算と物流促進予算
- ▽道路の砂回収は早期に対応を
- ▽市営住宅退去後の残留物の解消を
- ▽小樽公園に※インクルーシブ導入を
- ▽とみおか児童館の移転存続望む
- ▽後援名義使用許可は慎重に判断を
- ▽※ファミリーシップ制度の実施を
- ▽桐生市生活保護違法事件について

※…７ページの用語解説をご覧ください。

日本共産党の会派控室電話番号…小樽市役所(代)32-4111 内線515

令和５年度政務活動費の収支報告をまとめました

小樽市議会では、市議会議員が市政の調査研究をするために必要な経費として、議会における会派に対し、政務活動費を交付しています。交付額は所属議員一人当たり月額15,000円（年額18万円）です。政務活動費の使途は条例で定められており、会派は支出した全件分について、領収書等の証拠書類を添付した収支報告書を議長に提出することとなっています。

令和５年度の各会派の収支報告を下記のとおりまとめましたので、お知らせします。なお、残余額は市に返還されています。

※詳細については、市のホームページで公開しています。

会派別収支内訳（円）

期間		令和5年4月～6年3月				令和5年5月～6年3月	令和５年４月			合計
会派名		自由民主党	公明党	立憲・市民連合	日本共産党	みらい	四つ葉会	新生会	市民の声	
議員名（議席番号順）		4月から在籍：松岩　一輝 中村　吉宏 鈴木　喜明 濱本　進※	横尾　英司 秋元　智憲	面野　大輔 髙橋　龍 中村　誠吾 佐々木　秩	酒井　隆裕 高野さくら 小貫　元	平戸　理史 白濱　聡 小池　二郎 中村　岩雄 前田　清貴	中村　岩雄	小池　二郎	前田　清貴	
		5月から在籍：中鉢　淳二 佐藤奈緒美	新井田邦宏 白川　貴城 橋本布美絵	下兼　薫	松井真美子					
		4月まで在籍：髙木　紀和 須貝　修行 山田　雅敏	松田　優子 千葉　美幸 高橋　克幸	林下　孤芳	川畑　正美					
交付額		990,000	900,000	900,000	720,000	825,000	15,000	15,000	15,000	4,380,000
支出内訳	研究研修費	－	－	－	－	－	－	－	－	0
	調査旅費	628,310	280,718	－	－	－	－	－	－	909,028
	資料作成費	－	－	－	－	－	－	－	－	0
	図書購入費	2,750	70,596	3,850	16,983	64,933	－	－	－	159,112
	広報費	－	－	－	－	－	－	－	－	0
	広聴費	－	－	－	－	－	－	－	－	0
	人件費	－	－	－	595,737	－	－	－	－	595,737
	事務所費	130,900	421,053	－	－	－	－	－	－	551,953
	その他の経費	117,877	73,285	100,036	107,280	89,444	－	－	6,490	494,412
支出額		879,837	845,652	103,886	720,000	154,377	0	0	6,490	2,710,242
残余額		110.163	54,348	796,114	0	670,623	15,000	15,000	8,510	1,669,758

※濱本議員は令和５年８月に逝去

政務活動費の使途項目

研究研修費…会派が研究会や研修会等を開催するため、または会派に所属する議員等が他の団体の開催する研究会、研修会等に参加するために要する経費　　例）シンポジウム参加者負担金など
調査旅費…会派の行う調査研究活動のために必要な先進地調査または現地調査に要する経費　　例）視察交通費など
資料作成費…会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
図書購入費…会派の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費　　例）書籍購入費、新聞購読料など
広報費…会派の調査研究活動もしくは議会活動または市の政策について住民に報告し、または周知するために要する経費　　例）会報発行経費など
広聴費…会派が市民からの市政または会派の政策等に対する要望または意見を聴くための会議等に要する経費　　例）意見交換会の会場使用料など
人件費…会派の行う調査研究活動を補助する職員を雇用するために要する経費　　例）控室職員の給料など
事務所費…会派の行う調査研究活動のために必要な事務所の設置、管理等に要する経費　　例）コピー機リース料など
その他の経費…上記以外の経費で会派の行う調査研究活動に必要なもの　　例）インターネット接続料、コピー用紙代、事務用品代など

令和6年度　第１回小樽市議会「市民と議員の懇談会」開催報告

小樽市議会では、市民に対し積極的に情報を公開し、説明責任を果たすとともに、市民から広く意見を聴き、市民の意見を反映した政策提言につなげることを目的として「市民と議員の懇談会」を開催することとし、5月30日に小樽市民センターで、令和6年度第1回小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催しました。

今回は、小樽市PTA連合会の皆様と「人口減少対策～子育て世代が暮らしたくなる小樽のまちづくり」をテーマに、3班に分かれてグループ学習を実施。各班では、それぞれ「学校」、「地域」、「家庭」の小テーマに基づき、保護者の視点で様々な意見などが出されるとともに、課題解決に向けて話し合われ、終了後は各班による学習結果の発表が行われました。

今後も懇談会の開催を続け、市の発展に寄与する政策提言につなげたいと考えています。

懇談会の開会に先立ち挨拶と趣旨説明を行う市議会議長

用語解説

- **HPVワクチン**（２ページ、５ページ）
  子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を予防するために開発されたワクチンのこと。
- **キャッチアップ接種**（２ページ）
  定期接種を逃した人に対して、定期接種の対象年齢を超えて接種すること。
- **PFAS：ピーファス**（２ページ）
  有機フッ素化合物のこと。
- **RESAS：リーサス**（２ページ）
  内閣府が提供する地域経済分析システムのこと。
- **地域DX**（３ページ）
  デジタルの力を活用し、地域課題の解決を図ること。
- **カスタマーハラスメント**（３ページ）
  顧客等からの暴言、暴行、不当な要求等の迷惑行為のこと。
- **ブルーカーボン**（４ページ）
  藻場、浅場等の海洋生態系に取り込まれた炭素のこと。
- **スマートメーター**（４ページ）
  通信機能を持ち、自動で電力データを測定・記録するデジタル式の電力量計のこと。
- **ラーケーション**（５ページ）
  子どもが平日に学校を休み、学校以外の場所で体験活動等を行える制度。
- **公開型GIS**（６ページ）
  道路や下水道など、各部署で利用する地図データを統合し、データ共用したものを公開する仕組み。
- **インクルーシブ**（６ページ）
  あらゆる人を社会構成員として援護し、支え合う社会政策の理念。
- **ファミリーシップ制度**（６ページ）
  自治体が婚姻制度を利用できないカップルと生計を同一にする子ども等の家族を「共同生活を行うことを約束した関係」であると認めること。

第２回定例会に提出された議案等の議決結果について

全会一致で可決・同意・承認となった議案

区　分	件　　名
市長提出	令和６年度一般会計補正予算（先議分）
	令和６年度下水道事業会計補正予算
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
	地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準に関する条例及び地域包括支援センター運営協議会条例の一部を改正する条例案
	工事請負変更契約について［小中学校校舎冷房設備設置工事（忍路中央小ほか９校）］
	工事請負変更契約について［小中学校校舎冷房設備設置工事（花園小ほか８校）］
	工事請負変更契約について［小中学校校舎冷房設備設置工事（桜小ほか８校）］
	人権擁護委員候補者の推薦について（中川めぐみ氏、安井能彦氏、竹生美雪氏、伊藤百合子氏）
	専決処分報告［市税条例の一部を改正する条例］

態度の分かれた議案

区　分	件　　名	各会派の態度					採決結果
		自民	公明	立・市	みらい	共産	
市長提出	令和６年度一般会計補正予算	○	○	○	○	×	可　決
	令和６年度国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	×	可　決
	自治基本条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可　決
	市税条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可　決
	重要文化財旧日本郵船株式会社小樽支店条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	×	可　決
	工事請負契約について［観光船ターミナル新築工事］	○	○	○	○	×	可　決
	工事請負契約について［港湾管理事務所新築工事］	○	○	○	○	×	可　決
	工事請負変更契約について［第３号ふ頭小型船だまり整備工事］	○	○	○	○	×	可　決
議員提出	非核港湾条例案	×	×	○	×	○	否　決

意見書

区　分	件　　名	各会派の態度					採決結果
		自民	公明	立・市	みらい	共産	
意見書	地方自治法改定の撤回を求める意見書	×	×	×	×	○	否　決
	地域における「こども誰でも通園制度」の制度拡充等を求める意見書	○	○	×	○	×	可　決
	下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める意見書	○	○	○	○	×	可　決
	現行の健康保険証廃止に伴う不安解消を求める意見書	○	○	○	○	×	可　決
	改正地方自治法における補充的指示権に対する意見書	○	○	○	○	×	可　決
	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	可　決
	女子差別撤廃条約選択議定書の早期の批准を求める意見書	○	○	○	○	○	可　決
	義務教育費国庫負担制度堅持、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書	○	○	○	○	○	可　決
	地方財政の充実・強化に関する意見書	○	○	○	○	○	可　決
	令和６年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	○	○	○	○	○	可　決
	道教委「これからの高校づくりに関する指針」を見直し全ての子どもに豊かな学びを保障する高校教育を求める意見書	○	○	○	○	○	可　決
	災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書	○	○	○	○	○	可　決
	聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書	○	○	○	○	○	可　決

第２回定例会において可決された意見書は、関係省庁等へ提出いたしました。
（自民＝自由民主党、公明＝公明党、立・市＝立憲・市民連合、共産＝日本共産党）

賛成○　反対×　継続審査△

編集後記

いつも「おたる市議会だより」をお読みいただき、感謝申し上げます。

第２回定例会が７月１日で終了いたしました。年４回行われる市議会ですが、われわれ議員24名が本会議・各委員会でそれぞれの政策について質問し、市の理事者に答弁を求めます。その一部を議会だよりに載せています。

市民の皆様には市議会でどのような議論が交わされているのかをもっと知っていただきたいと思っています。そのために私たち広報委員会があるのです。

魅力的な議会だよりにするために議論を重ねてまいりますので、市民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

最後になりますが、今年の夏も猛暑が予想されています。皆様どうぞご自愛ください。

下兼　薫

■編集委員
委員長　横尾　英司
委　員　松井真美子
　　平戸　理史
　　中鉢　淳二
下兼　薫

■小樽市議会ホームページ（小樽市議会中継）
小樽市ホームページ https://www.city.otaru.lg.jp のトップページ「市議会」からアクセスしてください。

■「おたる市議会だより」に対するご意見、ご感想をお寄せください。
宛先　（〒047−8660）小樽市花園2丁目12番1号　小樽市議会事務局　TEL 22−2847　FAX 22−2315　E-mail:gikai@city.otaru.lg.jp